
















ノルウェー・男女平等センター（オスロ市）と国立女性博物館（コングスヴィンゲル市）の御協賛を得て、弊社 Come2 は下記のようなユニークなテクニカルビジットを計画いたしました。テーマは「男女平等」。「男女平等」が深く根づいている国ノルウェーのライフスタイルを実際に学んでご体験頂ける絶好の機会です。皆様のご参加を心からお待ち申し上げます。






COME TO NORWAY

旅程 2002年4月11日（木）～4月19日（金）	
月日	プログラム
2002年 4月11日（木）	
夕食	 航空機にて成田よりオスロ・ガーデモエン国際空港に夕刻ご到着。ご宿泊先のレインボウホテル・オペラ（オスロ市内）へ。  ご夕食はレインボウホテル・オペラにて。メニューはサーモンをご用意しております。  レインボウホテル・オペラにてご宿泊。
4月12日（金）	
朝食	レインボウホテル・オペラにてご朝食。 ◆ 主催社弊社 Come2社 社長ボーディル・クローグがご挨拶。
市内観光	◆ チャーターバス（特別ガイド付き）にてオスロ市内観光へ。 — オスロ市庁舎 — イプセン博物館
昼食	◆ レストラン“フログネル”にてご昼食。メニューはオムレツとサラダ。
市内観光	◆ オスロ市内観光へ再び出発。 — ビーゲランド彫刻公園 — 国立美術館 ここでは特別ガイドがつき、「女性の眼を通して」という展示を見学します。 電車でレストランに移動します。

<p>2002年 4月12日(金)</p> <p>夕食</p>	 <p>多種多様な人々が集まるといわれるオスロ・グルンネロッカ地区のレストラン“サルト&ペッペル”にて、ご夕食をお楽しみください。地元の人々との出会いもあります。メニューはキジ胸肉の料理（デザート付き）です。</p>  <p>レインボウホテル・オペラにてご宿泊。</p>
<p>4月13日(土)</p> <p>朝食</p> <p>自由行動</p> <p>民族手工芸店</p> <p>昼食</p> <p>自由行動／イベント</p> <p>夕食</p>	<p>レインボウホテル・オペラにてご朝食。</p> <p>自由行動</p> <p>◆ヘイメン・フースフリード（ノルウェー手工芸店／工房）をご訪問。ノルウェーの民族衣装がどのように作られるかをご見学ください。</p> <p>◆素朴な雰囲気のカフェ、カフィストーパにてご昼食。メニューはノルウェーのお勧め家庭料理です。</p> <p>自由行動／カルチャー・イベント。</p>  <p>ご夕食は日本料理レストランでお楽しみください。</p>  <p>レインボウホテル・オペラにてご宿泊。</p>

<p><u>4月14日(日)</u></p> <p>朝食</p> <p>オスロフィヨルド</p> <p>バイキング博物館</p> <p>昼食</p> <p>夕食</p>	<p>レインボウホテル・オペラにてご朝食。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ オスロフィヨルドを貸し切り遊覧船でご案内いたします。 ◆ バイキング船博物館ご訪問。 ◆ 船上でご昼食。メニューは北欧名物甘海老とパン。 <p> ホテルにてご夕食。メニューはノルウェー・サーモン。</p> <p> レインボウホテル・オペラにてご宿泊。</p>
<p><u>4月15日(月)</u></p> <p>朝食</p> <p>オスロ・男女平等センター</p> <p>男女平等オンブッド</p> <p>昼食</p> <p>国会議事堂</p> <p>夕食</p>	<p>レインボウホテル・オペラにてご朝食。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ オスロ市内の男女平等センターを訪問。同センター所長インゲン・イッセンさんによる歓迎スピーチと講演。題は「ノルウェーの男女平等」。 ◆ コーヒータイム ◆ ノルウェー男女平等オンブッド、クリスティン・ミーレさんによる講演。題は“ノルウェー男女平等オンブッド”。 <p>◆ グランド・ホテルにてご昼食。メニューは北欧名物オープンサンドイッチ（スモールブロー）。</p> <p>◆ ノルウェー国会議事堂見学。特別ガイドがつきます。</p> <p>◆ 国会議事堂内で女性議員による講演。</p> <p>バスでコングスヴィンゲル市に移動いたします。</p> <p> コングスヴィンゲル博物館のオーモットガーデンにて他の招待客と一緒にご夕食。メニューはへら鹿のシチュー（デザート付き）。</p> <p> ホームステイ — コングスヴィンゲル市民が日本のお客様のために一般家庭を開放致します。どうぞノルウェーでのホームステイをお楽しみください。</p>

<p><u>4月16日（火）</u></p> <p>国立女性博物館</p> <p>朝食</p> <p>講演</p> <p>展示見学</p> <p>昼食</p> <p>要塞訪問</p> <p>講演</p> <p>散策</p> <p>アートクラフトショップ</p> <p>夕食</p>	<p>コングスヴィンゲル市にある国立女性博物館をご訪問。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 女性のためのご朝食。 ◆ 同博物館長、カーリ・ソンマーセッツ・ヤコブセンさんによりまず講演とミニセミナー。 ◆ 博物館の展示をご見学。 ◆ ご昼食。メニューは温かいパイとサラダ。 ◆ 質疑応答と談話の時間。 ◆ コングスヴィンゲル要塞をご見学。ガイドがつきます。 ◆ 弊社ボーディル・クローグによる講演。題は「男女平等啓蒙のために」。 ◆ オーブレヴィーエン界隈を散策します。特別ガイドがつきます。テーマは、「コングスヴィンゲルの有名女性の足跡を追って」。 ◆ 女性の企業、オーブレヴィーエン・アート&クラフトショップをご訪問。 <p> オーブレヴィーエンで秘密のびっくりディナーが企画されております。</p> <p> 引き続き、ホームスティのご宿泊になります。</p>
<p><u>4月17日（水）</u></p> <p>朝食 市役所訪問</p> <p>老人ホーム訪問</p> <p>昼食</p> <p>企業訪問</p> <p>病院訪問</p> <p>デザイナー訪問</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ コングスヴィンゲル市役所をご訪問。女性グループ「ダグニー」代表者と一緒にご朝食。地元議員による講演。テーマは「地方自治体における男女平等政策」 ◆ 老人ホームと幼稚園を併設しているアウストボーをご訪問。女性所長による講演。 ◆ アウストボーで働く職員達と入居者と共にご昼食。 ◆ スノカ・ミリヨー社を訪問。ここは家具・インテリア製造の会社です。この会社をリードする女性管理職にお話をうかがいます。 ◆ コングスヴィンゲル病院を訪問。グロムダール地方で一番大きな女性雇用の場です。 ◆ 地元で活躍するデザイナー、リブ・メールムさんを彼女の自宅に訪ねます。味わいのあるニット製品のデモンストラーションと販売が行われます。

<p><u>4月17日(水)</u></p> <p>夕食</p>	<p> ランゲランズ・イェンメにてご夕食。“ご自分でノルウェー料理を御作りになる方法”を学んで頂くお料理教室にご参加ください。</p> <p> コングスヴィンゲル・イェステゴードにてご宿泊。</p>
<p><u>4月18日(木)</u></p> <p>朝食</p> <p>林業博物館</p> <p>昼食</p> <p>女性大学</p> <p>県庁訪問</p> <p>女性シェルター</p> <p>夕食</p>	<p>ご朝食。 その後、エルヴェルムにバスで移動いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ エルヴェルム林業博物館訪問。 林業担当女性理事による講演と展示。テーマは「林業と農業における女性達」 ◆ 博物館内レストラン“フォーストマン”にてご昼食。 メニューはビュッフェ式ランチ。 ◆ ご昼食後、ローテンの女性大学へ移動いたします。 女性大学において女性教授による講演。 ◆ ハマー市にありますヘッドマルク県県庁を訪問。 ヘッドマルク県女性知事シーリ・アウステングさんによりまず講演。テーマは「女性意識向上と動因のための努力—公共分野」。 ◆ 女性シェルターを訪問。女性所長による講演。 テーマは「このシェルターの歴史」。 <p> ホテルにてお夕食。メニューは地元の淡水魚の料理（デザート付き）。</p> <p> ハマー市にあるスカンディックホテル・ハマーにてご宿泊。</p>
<p><u>4月19日(金)</u></p> <p>朝食</p> <p>エイズボル 1814</p> <p>御出発</p>	<p>ホテルにてご朝食。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ エイズボル1814（ノルウェー憲法制定に由来する建物）を見学します。 <p> 15時05分 オスロ・ガーデモエン国際空港より御出発。</p>

このテクニカル・ビジットの予定料金は、大人1人 xxxxxx 円になっております。この料金には、上記にかかれておりますものがすべて含まれております。また海外旅行保険をお掛けになられる必要があります。ご訪問先場所に関する説明とノルウェーの国一般に関する情報を載せたご旅程を日本語でご用意する予定です。

ご予約はメールinfo@come2.noにて受け付けております。日本語でお問い合わせをご希望の場合には、担当／浦沢みよこ（メールアドレス int-spt@post-j.ne.jp）及び担当／藤田 織女（メールアドレス orime@chive.ocn.ne.jp）までご連絡頂けますようお願い申し上げます。

今回のテクニカル・ビジットの最高参加人数は20名になっております。ご予約締め切りは2002年3月1日です。またこのテクニカル・ビジットのご旅程を弊社のホームページ www.come2.no でご覧頂けます。

弊社C o m e 2社のツアーコンダクターと日本語の通訳がノルウェーでのご滞在中共に行動致します。ホテルでの御部屋はシングルルームです。ホームステイの間の御部屋につきましては、若干の違いがあります。